

黒松内町 施策のあらし 2018



the most beautiful
villages
in japan

CONTENTS

目次

平成 30 年度予算の概要	2 ~ 3
平成 30 年度に取り組む重点施策	4 ~ 5
平成 30 年度に取り組む分野別施策	6 ~ 12

平成 30 年度 予算概要

■一般会計歳入

単位：千円

区 分	30 年度当初予算額	29 年度当初予算額	増 減 額
町 税	233,341	232,001	1,340
地 方 譲 与 税	56,000	54,000	2,000
利 子 割 交 付 金	300	300	0
配 当 割 交 付 金	200	400	△ 200
株式等譲渡所得割交付金	100	100	0
地方消費税交付金	50,000	50,000	0
自動車取得税交付金	10,000	8,000	2,000
地方特例交付金	400	400	0
地 方 交 付 税	1,945,000	1,975,000	△ 30,000
交通安全対策特別交付金	500	500	0
分担金及び負担金	26,461	27,825	△ 1,364
使用料及び手数料	92,065	90,346	1,719
国 庫 支 出 金	329,358	386,509	△ 57,151
道 支 出 金	155,510	164,855	△ 9,345
財 産 収 入	165,955	176,466	△ 10,511
寄 附 金	50,001	2	49,999
繰 入 金	308,314	225,978	82,336
繰 越 金	1	1	0
諸 収 入	137,066	114,611	22,455
町 債	282,712	345,580	△ 62,868
合 計	3,843,284	3,852,874	△ 9,590

譲与税及び交付金 (3.1%)
1 億 1,750 万円

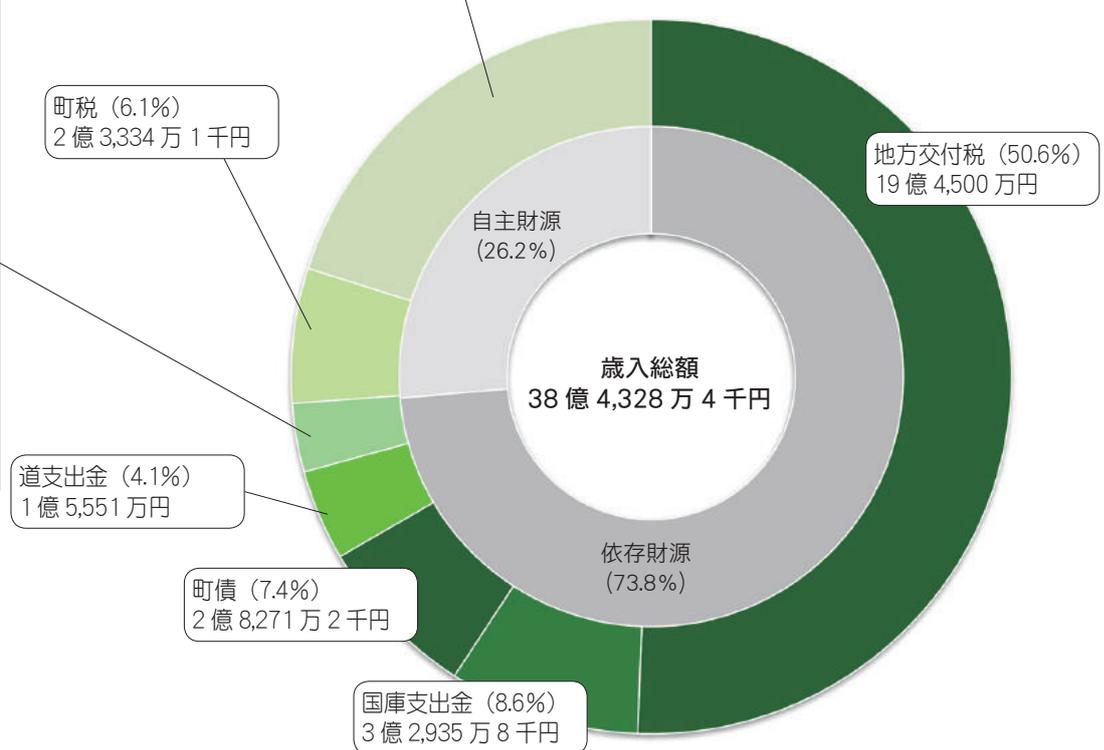
内 訳

- 地方譲与税 5,600 万円
- 地方消費税交付金 5,000 万円
- 自動車取得税交付金 1,000 万円
- 利子割交付金 30 万円
- 交通安全対策特別交付金 50 万円
- 地方特例交付金 40 万円
- 配当割交付金 20 万円
- 株式等譲渡所得割交付金 10 万円

その他 (20.1%)
7 億 7,986 万 3 千円

内 訳

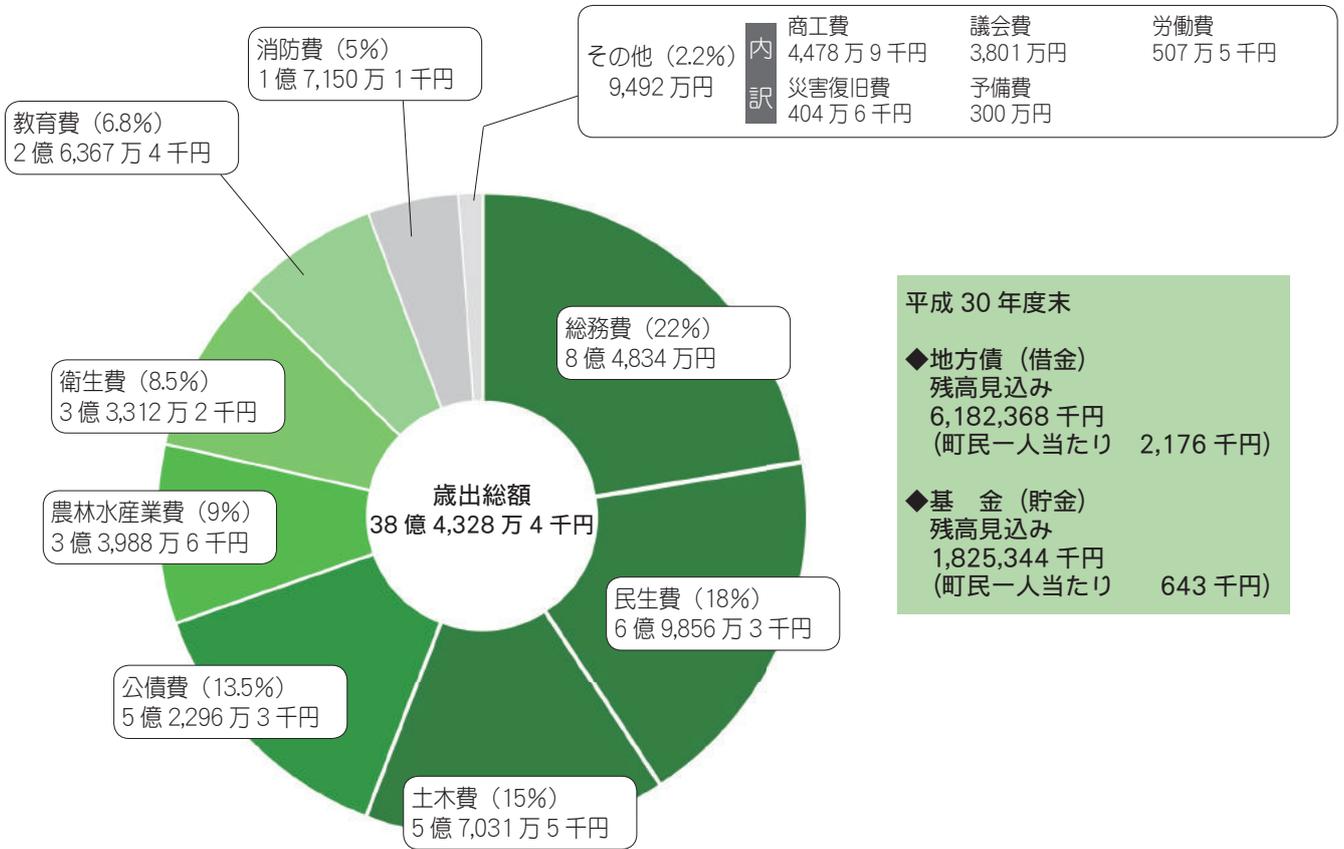
- 財産収入 1 億 6,595 万 5 千円
- 繰入金 3 億 831 万 4 千円
- 繰越金 1 千円
- 諸収入 1 億 3,706 万 6 千円
- 分担金及び負担金 2,646 万 1 千円
- 使用料及び手数料 9,206 万 5 千円
- 寄附金 5,000 万 1 千円



■ 一般会計歳入

単位：千円

区	分	30年度当初予算額	29年度当初予算額	増減額
議	会費	38,010	37,801	209
総	務費	848,340	810,256	38,084
民	生費	698,563	680,209	18,354
衛	生費	333,122	339,243	△ 6,121
労	働費	5,075	5,051	24
農	林水産費	339,886	352,438	△ 12,552
商	工費	44,789	35,213	9,576
土	木費	570,315	634,051	△ 63,736
消	防費	171,501	169,481	2,020
教	育費	263,674	319,899	△ 56,225
災	害復旧費	4,046	5	4,041
公	債費	522,963	466,227	56,736
予	備費	3,000	3,000	0
合	計	3,843,284	3,852,874	△ 9,590



■ 各会計別予算

単位：千円

区	分	30年度	29年度	増減額	増減率
一	般会計	3,843,284	3,852,874	△ 9,590	△ 0.2
簡	易水道特別会計	154,807	211,746	△ 56,939	△ 26.9
公	共下水道事業特別会計	275,471	317,674	△ 42,203	△ 13.3
国	民健康保険事業特別会計	173,268	173,058	210	0.1
老	人保健施設事業特別会計	69,483	59,159	10,324	17.5
後	期高齢者医療特別会計	47,204	43,864	3,340	7.6
国	民健康保険診療所事業特別会計	577,097	260,061	317,036	121.9
合	計	5,140,614	4,918,436	222,178	4.5

平成 30 年度に実施す

農業分野

農業者育成・新規就農確保対策事業

事業費 9,245 千円

新規就農者が地域の担い手になれるよう町単独及び国と連携した補助金等により支援を行うとともに、農家子弟が後継者となるための修学に必要な資金の貸付や既に自宅で農業後継者となるべく就農を開始している農家子弟に対し、奨励金を交付します。
また、道内外の就農フェアへ参加し、新規就農者確保を目指します。

加工センターブランド力強化事業

事業費 11,208 千円

リニューアルアイスクリームや JAL 機内食に採用されたチーズ、北海道物産展で人気のハム・ソーセージ等の品質向上と製造量アップに努めて、本町の優れた食の提供役の責任を果たします。
インターネット販売、大都市百貨店、総合スーパーでの物産展に精力的に取り組んでファンや固定客を増やし、町民の皆さんへの感謝祭や還元セールを継続して親しまれる施設づくりにまい進します。

教育分野

コミュニティ・スクール導入事業

事業費 153 千円

学校が地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」への転換を図るため、黒松内中学校をモデル校としてコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入します。

外国語講師派遣事業

事業費 5,649 千円

新学習指導要領に基づき、2020 年度から始まる小学校における外国語教育を本町独自に段階的に先行実施するため、本年度から新たに外国語指導講師 1 名を増員し、国際交流協力員と連携し取組みを進めます。

保健福祉・医療分野

老人保健施設改修事業

事業費 22,680 千円

介護老人保健施設 湯の里くろまつないの屋上防水層が劣化しているため、防水工事を行います。
・施工面積：1753.7 m²（新規改質アスファルト防水）

診療所新設事業

事業費 351,240 千円

現在の診療所は、老朽化が進み耐震性に不安もあるため、本年度から 2 か年で建築工事等を実施し、平成 31 年度秋からの新診療所開所に向けて新設事業を進めます。

する主な重点事業



環境・景観分野

ブナ北限の里優良景観事業

事業費 3,563 千円

- ①町景観計画に基づく届出制度…建築物や工作物の新築や増改築、屋根や壁の色彩の変更などの一定の行為を行う場合は、町への届出が必要です。
- ②景観修景奨励事業…家屋等を町指定色にしたり廃屋を撤去するなどの、景観づくりの行為に対して助成します。

生物多様性の保全・活用事業

事業費 3,092 千円

- 排水路の堰^{せき}設置効果による地下水位の上昇とそれに伴う植生変化を把握するため、歌才湿原のモニタリング調査を継続します。
- 朱太川天然アユを持続的に利用するため生息状況や産卵場等の調査を行い、産卵環境改善や人工^ふ孵化場改修工事などに取組み、これまでの成果について住民説明会を開催します。
- 添別ブナ林散策路の維持・改善とエコツアー利用を継続します。
- 後志地域生物多様性協議会としてアライグマ（特定外来生物）防除研修会の開催と広域分布調査を予定しています。

歌才ブナ林天然記念物指定 90 周年事業

事業費 1,100 千円

町のシンボルである歌才ブナ林が天然記念物指定 90 周年を迎えることから、記念セレモニーを含むキックオフイベントを皮切りに、各種団体の協力を得て関連事業を実施するとともに、10月22日の天然記念物指定日の前後を記念週間と位置づけ、黄葉のブナ林散策やフォーラムなどを開催します。



防災分野

地域防災力向上事業

事業費 462 千円

- 平成 30 年 4 月から防災担当職員（地域防災マネージャー）を配置し、以下の事業を実施します。
- ①防災講習会…防災に関する知識の普及啓発のため各種集会などに出向いて防災講習会を実施します。
 - ②防災講演会…9月1日の防災の日に合わせ、町防災担当職員による住民向けの講演会を開催します。
 - ③行政区別避難訓練…複数の行政区で地域の意見を反映した避難訓練計画を作成し、実際に避難訓練を実施します。

原子力防災資機材整備事業

事業費 2,514 千円

原子力災害の発生に備え、非常時に災害対策本部となるコミュニティ防災センター及び指定避難所の機能の充実を図るため、応急対策用の備品等（アルミマット、手回しラジオ、ランタン等）を整備します。

第 1 章

自然を活かす田舎づくり

酪農・畜産経営安定化対策事業

産業課

事業費 2,719万1千円 (前年より146万1千円減)

何をするの？

本町農業のシンボルである酪農・畜産の振興に取組めます。

- ・肥育貸付牛購入事業
- ・粗飼料共同生産支援対策事業
- ・堆肥センター利用組合運営円滑化事業
- ・堆肥センター発酵棟屋根修繕工事
- ・ようてい乳用牛検定組合運営事業
- ・町営牧場管理運営・利用促進対策事業

公共森林整備促進事業

産業課

事業費 4,633万1千円 (前年より1,435万5千円増)

何をするの？

町有林の下刈、間伐などの保育作業をします。

また、森林所有者が適切な森林施業を行えるよう、林業専用道の開設、未立木地等の造林及び森林の除間伐などに対し助成します。



有害鳥獣被害防止対策事業

産業課

事業費 545万5千円 (前年より224万1千円増)

何をするの？

有害鳥獣から人・農作物への被害を未然に防止するため、捕獲・処理体制を充実し、人材育成のために必要な経費を町内猟友会等に助成します。

また、捕獲に必要な箱わな等を購入します。

黒松内町元気な農家チャレンジ支援事業

産業課

事業費 211万9千円 (前年より59万4千円増)

何をするの？

意欲ある農業者が行う取り組みを支援します。

- ・高収益作物等導入事業
- ・園芸施設整備事業
- ・高性能機械導入事業

土づくり推進事業

産業課

事業費 343万円 (前年より8万3千円減)

何をするの？

本町堆肥センターで製造される良質完熟堆肥を利用する農家に対し購入費の一部を助成するとともに、土壌成分が作物に適しているか分析する費用の一部を補助します。

営農環境改善事業

産業課

事業費 634万4千円 (前年より5万7千円減)

何をするの？

酪農畜産農家の労働力の軽減、支援のための酪農ヘルパー利用組合の運営費の一部を補助します。

また、農業関連施設周辺、農地への取付道路に難がある場合、敷き砂利購入費の一部を補助します。

農村環境創造事業 (多面的機能支払事業)

産業課

事業費 327万8千円 (前年より4千円増)

何をするの？

白井川地区農村資源保全隊が、農業施設等の環境整備や保全活動に取組めます。

- ①農地、農道、用排水路、ため池等の機能診断・点検
- ②農地、農道、用排水路、ため池等の整備 (草刈り、泥上げ、砂利補充、ごみ拾い)
- ③花壇整備などによる農村環境向上活動

地場産品PR・販売促進事業

産業課

事業費 960万1千円 (前年より169万1千円増)

何をするの？

本町の一大イベント「ピーフ天国まるっとくるまつない」を本町ならではの食と農にこだわって開催します。

また、町堆肥センター製の良質堆肥を希望する町民の皆さんに格安で還元します。



淡水魚資源確保・活用事業

企画環境課

事業費 283万2千円 (前年より52万2千円増)

何をするの？

アユの生息状況調査から資源量を推定し、漁場改善等の保全活動に反映します。産卵環境を改善することで天然アユの増殖を促進し資源量の安定化を図ります。産卵場の分布調査から産卵環境の経年変化を評価検討することで、次年度以降の順応的管理方法の根拠資料として活用します。

過去にグランプリを取得した全国利き^{あゆ}点会へ出品し、朱太川天然アユの高付加価値化に取り組みます。

モクズガニなど川の恵みを将来的に水産資源として持続的に活用するため、分布調査とともに食材としての利用方法の検討を継続します。

馬鈴しょ生産安定化対策事業

産業課

事業費 244万2千円 (前年より20万7千円減)

何をするの？

ジャガイモシストセンチュウの侵入・まんえん防止対策。

- ・圃場周辺に散布する殺センチュウ剤の購入助成
- ・食用馬鈴しょ生産者に対する町内産優良種子馬鈴しょの購入費助成

農地管理整備事業

産業課

事業費 857万6千円 (前年より69万8千円増)

何をするの？

地図情報システムの管理とデータ更新。

明暗^{きよ}渠の整備や起伏修正などの小規模な土地改良費の一部を補助します。

公益財団法人北海道農業公社により実施される草地改良等事業費の受益者負担の一部を補助します。

森林整備センター分収造林事業

産業課

事業費 1,442万5千円 (前年より92万7千円減)

何をするの？

水源かん養保安林造林のため、森林整備センターとの分収造林契約により、森林を施業します。

- ①下刈り = 19.39ha、②改植 = 5ha、③除伐 = 8.23ha、④間伐 = 11.5ha、⑤作業道新設測量 = 1,000m、⑥作業道補修 = 200 m

住宅施設総合推進事業

建設水道課

事業費 377万5千円 (前年より37万5千円増)

何をするの？

本町における定住の促進や住環境の向上のため、自家住宅を建築・取得・リフォームする方に経費の一部を補助します。

- ①自家住宅建築奨励金
- ②自家住宅取得奨励金
- ③自家住宅リフォーム奨励金



商工業支援事業

企画環境課

事業費 2,496万6千円 (前年より235万3千円減)

何をするの？

商工会事務局人件費の道からの補助残の大部分を補助します。

地域住民が参加できる販促イベントの開催をはじめとした次の事業の一部を助成します。

- ①プレミアム商品券発行事業
※一昨年より実施し、継続の希望があったAコープようてい黒松内店のプレミアム商品券発行事業の一部についても助成します。
- ②交流人口商店街誘導事業
- ③年末大売出し (スタンプ4倍、抽選会)
- ④同窓会支援事業
- ⑤青年部活動支援事業

日本で最も美しい村づくり事業

企画環境課

事業費 266万1千円 (美村107万6千円、里地里山158万5千円)

何をするの？

本町は統一感のある農村風景と自然環境保全活動が高く評価され、平成23年10月に「日本で最も美しい村連合」に加盟しました。

現在道内では本町含め10地域が加盟しており、加盟地域との連携、PRイベントなどを含め本町のイメージアップにつなげる事業を展開します。

また、昨年まで活動していただいた里地里山ボランティアを「美しい村づくり隊」と改め、里地里山づくりだけでなく本町全体の美化活動を行います。

第 2 章

田舎を育む人づくり

特別支援教育推進事業

教育委員会

事業費 212 万円 (前年より 79 万 4 千円増)

何をするの？

特別支援学級に特別支援教育補助員を派遣し、学校教育上での日常生活の手助けや集団生活をサポートします。

ブナ里教育・学校づくり事業

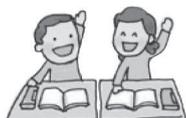
教育委員会

事業費 66 万 5 千円 (前年より 167 万円減)

何をするの？

優れた自然環境や学習施設等の地域教育力の活用、小規模校の特性を生かした学校づくりを進めます。

- ①総合的学習推進事業
- ②環境教育推進事業



姉妹市町交流推進事業

企画環境課

事業費 80 万 9 千円 (前年より 66 万 3 千円減)

何をするの？

西予市と本町の交流組織「黒松内町姉妹市町連携交流委員会」を窓口として、次のような事業を実施します。

- ・姉妹市町交流研修派遣事業
- ・本町から西予市の訪問交流 (町民 3 名、職員 2 名)
- ・西予市から本町への受入れ (小学生 5 名予定)
- ・その他西予市との各種交流事業

国際理解教育等推進事業

教育委員会

事業費 1,124 万 6 千円 (前年より 121 万 1 千円増)

何をするの？

外国人講師を保育園、町内小中学校に派遣し、保育園児、児童生徒へ語学指導します。

また、中学生の社会教育活動として、世界文化遺産に指定されている「広島原爆ドーム」の見学、姉妹市町連携を結んでいる西予市内の中学校と交流します。

基礎学力・体力向上事業

教育委員会

事業費 982 万 7 千円 (前年より 469 万 5 千円減)

何をするの？

児童生徒の学力や体力に応じたきめ細やかな指導等を行います。

- ①学力調査及び標準学力テスト、体力調査
- ②学習支援員派遣

生涯学習充実事業

教育委員会

事業費 807 万 3 千円 (前年より 59 万 3 千円減)

何をするの？

心豊かで、学びあえる地域づくりの取り組みをします。

- ・黒松内町生涯学習センター本部事業
- ・学びのコーディネーター (町営塾事業)
- ・元気キッズクラブ運営委員会事業
- ・放課後子ども活動事業
- ・森のようちえん事業
- ・子どもネイチャー体験事業

スポーツライフ推進事業

教育委員会

事業費 375 万 8 千円 (前年より 33 万 9 千円減)

何をするの？

生涯スポーツをテーマに、心身ともに健康で充実した生活が送れる環境づくりをします。

- ・体育協会事業
- ・スポーツ少年団事業
- ・スポーツ交流事業
- ・スポーツフェスティバル事業

食育教育推進事業

教育委員会

事業費 200 万円 (前年と同額)

何をするの？

黒松内の日 (毎月 19 日)、バイキング給食の実施や献立にトワ・ヴェール製品やトワ・ヴェール II のパン、地場産野菜を多く取入れた給食を提供します。



第 3 章

人にやさしい田舎づくり

地域福祉推進事業

保健福祉課

事業費 4,984 万 5 千円 (前年より 1,925 万 6 千円増)

何をするの？

地域で安心して暮らすため、高齢者のワンストップ相談窓口となる地域包括支援センターのほか、入院している方を在宅生活へつなぐ在宅医療・介護連携推進事業、地域で支援が必要な方を多様な支援につなぐ生活支援体制整備事業、認知症に特化した支援を行う認知症総合支援事業に取り組めます。

また、地域福祉の中核となる「社会福祉協議会」が円滑に活動を実施できるよう人件費及び地域福祉サービスに要する経費に対し補助します。

老人医療費助成事業

住民課

事業費 167 万円 (前年より 2 万 3 千円増)

何をするの？

67 歳から 69 歳までの方の医療費を原則 1 割助成します。(歯科を除く。67 歳は町内医療機関受診のみ対象)



高齢者健康増進事業

保健福祉課

事業費 1,775 万 1 千円 (前年より 230 万 3 千円増)

何をするの？

高齢者の外出支援及び介護予防事業を実施します。

- ・お出かけサポート券交付 (タクシー券・温泉券)
- ・介護予防運動教室 (まる元)

医療保険福祉職員養成事業

保健福祉課

事業費 192 万円 (前年より 204 万円減)

何をするの？

本町の医療・保健及び福祉を担う人材を確保するため、修学に要する資金を無利子で貸与します。

エキノコックス駆除対策事業

住民課

事業費 102 万 2 千円 (前年より 4 万 2 千円減)

何をするの？

エキノコックスの終宿主(親虫が寄生する)であるキツネを殺さずに寄生率を低下させるため、町内全域に「ベイト(駆虫薬入餌)」を年 8 回散布し、散布終了後ふん便を採取して、その効果を調査します。



生きがいづくり推進事業

保健福祉課

事業費 2,725 万 2 千円 (前年より 1,045 万 3 千円増)

何をするの？

高齢者が健康で明るい生活を送られるよう交流の場を確保します。

- ・老人クラブ連合会運営支援
- ・敬老会開催
- ・敬老祝い金支給
- ・高齢者事業団育成支援
- ・老健施設ろ過器等更新工事

感染症予防事業

保健福祉課

事業費 633 万 9 千円 (前年より 90 万 6 千円増)

何をするの？

感染症の発生及びまん延防止のため、各種予防接種を実施するとともに接種費用を助成します。

高齢者福祉サービス推進事業

保健福祉課

事業費 2,206 万 6 千円 (前年より 296 万 1 千円減)

何をするの？

高齢者世帯の安全・安心な生活を支援します。

- ・福祉除雪事業 (町社会福祉協議会)
- ・高齢者世帯等除雪サポート事業
- ・緊急通報システム設置 (町社会福祉協議会)
- ・地域支え合い買い物支援事業への支援 (NPO 法人ひまわり)
- ・社会福祉施設老朽化元利補給事業 (黒松内つくし園)

子育て応援事業

教育委員会・保健福祉課

事業費 857万2千円 (前年より89万4千円増)

何をするの？

子育て世代の経済的負担軽減を図り、子育て家庭を応援します。

- ・保育料利用者負担額軽減事業
- ・出産祝い金事業
- ・妊産婦安心出産支援事業
- ・特定不妊治療費助成事業



子ども子育て相談支援事業

教育委員会・保健福祉課

事業費 1,248万2千円 (前年より125万8千円減)

何をするの？

子育て世代の健康や保育等で抱える相談に対して、サポートします。

- ・子育て支援センター運営事業
- ・産前・産後サポート事業
- ・乳児家庭全戸訪問事業
- ・養育支援訪問事業

母子保健推進事業

保健福祉課

事業費 300万8千円 (前年より28万8千円減)

何をするの？

妊婦や乳幼児の健康診査や費用負担等を実施します。

- ・妊婦健診事業
- ・乳幼児健康診査事業
- ・家庭訪問、相談事業等

消費者対策推進事業

企画環境課

事業費 85万9千円 (前年より1万4千円減)

何をするの？

蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町とともに7町村で「ようてい地域消費生活相談窓口」を設置し、共同で問題を解決する経費を負担します。



障がい者生活支援事業

保健福祉課

事業費 1億4,094万円 (前年より750万円増)

何をするの？

障がい者の自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう福祉サービスを実施します。

障がいの種別(身体・知的・精神)に関わらず、町が主体となって下記のような福祉サービスを行います。

- ・介護給付
- ・訓練等給付
- ・自立支援医療費
- ・地域生活支援事業
- ・重度障がい者自動車燃料費助成事業
- ・黒松内町地域相談支援事業

ひとり親家庭医療費助成事業

住民課

事業費 157万9千円 (前年より2万4千円増)

何をするの？

ひとり親家庭等の親及び子どもの医療費を、課税世帯には原則2割を、非課税世帯には全額助成します。

乳幼児・児童・生徒医療費助成事業

住民課

事業費 715万9千円 (前年より61万8千円減)

何をするの？

18歳(高校生)までの乳幼児・児童・生徒の医療費の自己負担分を全額助成します。



保育・放課後児童対策事業

教育委員会

事業費 7,849万円 (前年より1,101万1千円増)

何をするの？

認定こども園の給付や、児童の放課後対策など、子どもの安全・安心な保育環境を充実します。

- ・教育・保育給付
- ・子育て短期入所生活援助事業
- ・放課後児童対策事業
- ・児童館管理
- ・幼児一時預かり事業

第 4 章

自然にやさしい環境づくり

簡易水道市街地区配水管布設替事業 建設水道課

事業費 6,966 万円 (前年より 5895 万円減)

何をするの？

市街地区の配水管は、布設後 40 年が経過して老朽化が著しく、漏水事故等の発生するおそれがあるので、配水池からの幹線配水管を年次計画で布設替えます。

- ・配水管布設替 φ 150 L = 1,500m

下水道施設改築事業 建設水道課

事業費 8,000 万円 (前年より 4,250 万円減)

何をするの？

下水道施設長寿命化計画に基づき、本年度は汚泥槽の攪拌機の 2 番機及び制御装置を更新し、今後の老朽化対策事業実施の必要条件となる「ストックマネジメント計画」を策定します。

下水道等加入促進事業 (浄化槽設置事業) 建設水道課

事業費 210 万円 (前年より 5 万 7 千円減)

何をするの？

生活排水を合理的に処理するために、町による一元管理を行い、下水道区域外の加入希望者に浄化槽を設置します。

交通安全対策事業 総務課

事業費 162 万 2 千円 (前年より 2 万 4 千円減)

何をするの？

交通安全運動 (6 期 60 日間) をはじめ、各学校での交通安全教室、通学路での街頭指導、主要道路での街頭啓発などを行います。

※町内での交通事故死ゼロの日
連続 1,800 日継続中
(平成 30 年 3 月 31 日現在)



消防体制整備事業 消防署黒松内支署

事業費 1,297 万 4 千円 (前年より 229 万 6 千円減)

何をするの？

大型車両を格納するために消防庁舎車庫を改修するほか、老朽化が著しい消防指令車を更新します。

3R 運動推進事業 住民課

事業費 92 万 2 千円 (前年より 2 万 5 千円増)

何をするの？

ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理機購入や有価物集団回収に対して助成します。

また、町民の皆さんにリサイクルの必要性を認識して実践していただくため、リサイクル推進委員を組織し、視察研修、町総合文化祭での普及啓発や地域での活動を支援します。

除雪事業 建設水道課

事業費 8,288 万円 (前年より 380 万円増)

何をするの？

冬期の町道等の安全な通行確保のため、除排雪を行います。

- ・町道除雪延長 75 km、町道排雪延長 10 km、福祉除雪 2 km



橋梁長寿命化事業 建設水道課

事業費 7,480 万円 (前年より 3,100 万円減)

何をするの？

橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化が著しい橋梁の補修計画及び工事を行います。

- ・西熱鄂橋、観音橋長寿命化修繕実測実施設計業務
- ・西熱鄂橋、西の沢橋長寿命化修繕工事

白井川団地・黒松内団地個別改善事業 建設水道課

事業費 4,885 万円 (前年より 3,395 万円減)

何をするの？

建設からおおむね 40 年を経過して老朽化の進行した白井川団地 4 棟 16 戸を 3 棟 12 戸に、平成 31 年度から 3 年間で建て替えるための実施設計を行います。

また、昨年度に引き続き居住性能向上のため、黒松内団地 1 棟 4 戸の 3 箇所給湯の整備、浴室のユニットバス化、サッシの断熱化に取り組み、長寿命化のために屋根のふき替えを行います。

第 5 章

自律した田舎づくり

地域おこし協力隊事業

企画環境課

事業費 1,451万1千円 (前年より463万1千円増)

何をするの？

地方の活性化を促進するため、都市部から地方に住民票を異動し、生活の拠点を地方に移した方を、町が「地域おこし協力隊」として委嘱し、隊員は一定期間（最長3年間）地域の様々な協力活動を行い、最終的には任期満了後も地域に定住・定着を図ることを目的としています。

現在、本町では3名が着任しており、観光分野や農業振興、教育分野などでそれぞれ活動しています。

また、本年度も1名の協力隊員を募集します。

分野別	事業内容
観光分野 (継続1名) (新規1名)	本町の観光をより強化するため、観光客の受入・案内・情報発信といった広域的なネットワークづくりや本町の魅力を発掘し新たな観光地域づくりに取組む活動を行います。 朱太川天然アユのブランド化を目指した流通環境整備や朱太川エコツアーの開発など本町の環境保全に取組む活動を行います。
産業分野 (継続1名)	基幹産業の農業を守り、新たな農業の担い手づくりを進め、農業振興と地域活性化に取組む活動を行います。
教育分野 (継続1名)	ぶなの森自然学校を拠点として、教育や交流、受入など関係団体と連携した活動を行います。

地域づくり活動支援事業

教育委員会

事業費 542万5千円 (前年より214万4千円増)

何をするの？

地域づくり振興協議会を設置し、各地域に配置した地域づくり支援員とともに、地域課題の解決を通して住民が主体となった地域づくりを進めます。

- ・地域づくり支援員
- ・地域づくり支援員活動業務
- ・地域づくり振興協議会事業
- ・地域活性化推進事業交付金

